

## EA733AH-1

(一酸化炭素濃度計)

### ◆特徴◆

- 単4アルカリ電池1本で5,000時間連続使用可能
- 4ヶ所のランプ、ブザー、バイブレーションで警報
- 積算濃度表示機能・ピーク値メモリ機能・ピークホールド機能搭載
- 厚さ22mm 重さ約75gの薄型、軽量

検知対象ガス	一酸化炭素
検知原理	定電位電解式
ガス採気方法	拡散式
検知範囲 (サービスレンジ)	0~300ppm (300~2,000ppm)
警報設定濃度	1段目: 50ppm 2段目: 150ppm 積算濃度 <sup>※3</sup> : 150ppm・h
応答時間(※1)	30秒以内
表示方法	液晶デジタル(手動バックライト)
警告方式	ブザー鳴動、赤色ランプ点滅、 液晶表示、振動
付属機能	電池残量表示、ピークホールド機能、 ピーク値メモリ機能、積算濃度表示機能 ガス警報以外の警報機能(積算濃度、 センサ異常、電池残量、ゼロ調整不 良)、 ガス校正機能
使用温湿度範囲	-10~40℃、30~90%RH以下 (ただし、結露なきこと)
電源	単4形アルカリ乾電池×1本
連続使用时间(※2)	約5000時間
外形寸法	※無警報時(ガス濃度表示が 20ppm以下)、20℃の場合
重量	約75g(電池含む)
標準付属品	単4形アルカリ乾電池×1本 安全ピンアダプタ(取付ネジ付)×1個



※1...90%応答、周囲温度は20±2℃の状態

※2...環境状況、使用状況、保存期間、電池メーカーなどにより異なる場合があります。

※3...積算濃度はガス曝露時間(hr)とガス濃度(ppm)の積であらわします。

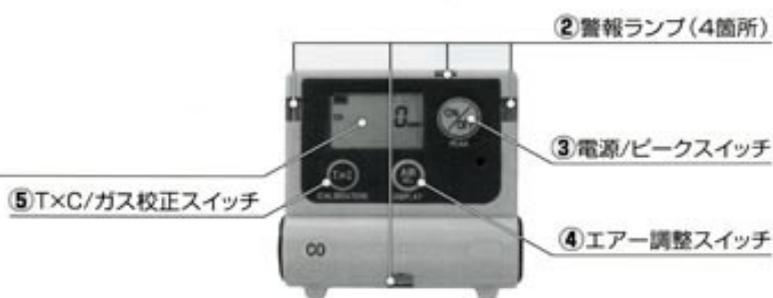
本器では、1分間平均濃度の積算値を60分で除して算出しています。

なお、時間計算は±5%程度の誤差を有しています。また、単位は便宜上“ppm”としています。

(例えばCO 30ppmを5時間連続曝露した場合は、30ppm×300/60=150ppm・hとなります。)

◆次ページに一酸化炭素の人体に与える影響の表があります。◆

### ①LCD表示



### ピークホールド機能

③を一度押すと、画面に **PEAK** の表示がされ、その間のピーク値(最大値)を常に表示します。もう一度PEAKスイッチを押すと、通常のガス濃度表示に切り替わります。

### ピーク値メモリ機能

③と④を同時に押し続けている間、画面に **PEAK** の表示が点滅し電源ONから現在までのピーク値(最大値)および経過時間を表示します。スイッチを離すと、通常のガス濃度表示に切り替わります。

### 積算濃度(T×C)表示機能※

⑤を押すと、**T**:ガスの曝露時間(hr)×**C**:CO濃度(ppm)で割り出した積算濃度を表示します。積算濃度が150ppm・h以上に達すると警報でお知らせします。  
※COのみ

## 一酸化炭素の知識

### 一酸化炭素中毒の危険性

CO中毒とは不完全燃焼により発生したCOを含んだ空気を吸入した場合に起こる中毒です。COはヘモグロビンとの結合力が強い為、少量を吸入しても血液中の酸素運搬能力が著しく損なわれ酸素欠乏を起こすと言われてています。その症状は湿度と吸入時間に大きく左右され、様々な症状を起こします。

### 一酸化炭素の人体に与える影響

CO含有率	人体の状況
100ppm	数時間の呼吸後でも目立った作用はない
200ppm	1.5時間後に軽度の頭痛を起こす
400~500ppm	1時間後に頭痛、吐き気、耳鳴り
600~1,000ppm	1~1.5時間後に意識を失う
1,500~2,000ppm	0.5~1時間にて頭痛、吐き気が激しく意識を失う
4,000ppm以上	短時間でも吸引すれば、生命危険